



# analytica Anacon India

## INDIALABEXPO



Messe München

### ファイナルレポート

国際ラボテクノロジー・分析機器・バイオテクノロジー・診断技術専門見本市  
2019年9月19日～21日  
インド・ハイデラバード / ハイテックスエキシビジョンセンター

2019年9月27日

### ハイデラバード開催の analytica Anacon India と India Lab Expo 新記録を達成

#### Summary

- 同時開催の Pharma Pro&Pack と合わせて 12,832 人の業界関係者が来場
- インド国内外から 310 社が出展
- 1,300 件以上のミーティングが行われたバイヤーセラーフォーラム



#### Facts & Data

会 期	2019年9月19日(木)～21日(土) 午前10時～午後6時
会 場	インド・ハイデラバード / ハイテックスエキシビジョンセンター
主 催	・Messe Muenchen GmbH ・Messe Muenchen India
出 展 規 模	12,500 m <sup>2</sup> (2018年: 10,500 m <sup>2</sup> )
出 展 企 業	310 社 (2018年: 8カ国から 217 社)
来 場 者 総 数	12,832 人 (2018年: 9,641 人)
専 門 分 野	光学、ラボ技術、バイオテクノロジー、研究&リサーチ
主 な 出 展 品	分析技術・機器: 分析機器、クロマトグラフィー、分光測定機器、顕微鏡検査、光学画像処理 検査・測定・品質管理: 産業品質管理、材質試験、材質評価、薬品産業品質管理 ラボテクノロジー: ラボ用機器・技術・設備、ラボ用データシステム、化学製品・試薬・消耗品 ライフサイエンス・診断: バイオアナリシス、バイオケミカル、バイオインフォマティクス、ライフサイエンス関連ラボ・バイオテクノロジー
出展日本企業 (現法出展など含む)	(株)島津製作所、昭和電工(株)、(株)ダイセル、日本分析機器工業会、(株)ワイエムシーなど
専 用 U R L	<a href="http://www.analyticaindia.com">www.analyticaindia.com</a> <a href="http://www.indialabexpo.com">www.indialabexpo.com</a>

2019年9月19日から21日まで、インド・ハイデラバードで、14回目となる analytica Anacon India と India Lab Expo、および同時開催見本市の Pharma Pro&Pack が開催され、来場者と出展社の両者から非常に良い反響を得た。インド・ハイテックスエキシビジョンセンターの12,500平方メートルに及ぶ広大な土地を利用し、analytica Anacon India と India Lab Expo は Pharma Pro&Pack とともに、南インド市場における製薬、食品加工、製造、研究開発の各業界ニーズに応えた。



ハイデラバードは見本市に適した場所であり、3日間で12,832人の来場者があり、2018年より33%上回った。

メッセ・ミュンヘン・インドのCEO Bhupinder Singhは、「見本市の大反響に圧倒されている。インド南部の製薬、食品加工、製造、研究開発の市場には、エコシステム全体を一つの場所にまとめる単一のプラットフォームが必要であり、analytica Anacon India、India Lab Expo、Pharma Pro&Pack が、今まさにそれを行っている」と述べた。

今回で14回目となった analytica Anacon India および India Lab Expo では、出展社数も急増した。また、Merck Life Science 社、Jekson Vision 社、Avantor Performance Materials India 社、GD Lab Solutions 社、IDEX India 社などの有名企業もこの見本市に参加した。

メッセ・ミュンヘンの副CEO Reinhard Pfeiffer はこの結果に大変満足し、「今年のイベントの大成功は、analytica Anacon India と India Lab Expo の重要性を明確にただけでなく、世界で大きな役割を果たすインドの検査技術、分析、バイオテクノロジー、診断の各市場が秘める大きな可能性を強調することとなった」と語った。

Citron Scientific 社のマーケティング・インサイドセールス責任者である Hardeep Kumar 氏は、当イベントの成長について、「当社は、analytica Anacon India、India Lab Expo と今年で5年の付き合いになるなか、来場者の数や質、当見本市に訪れる人の真剣さから分かるように、来場者の反応が年を追うごとにどんどん良くなっている。有意義な議論への参加は非常に刺激的だった。当社は素晴らしい経験をしたので、今後も参加していくつもりだ。バイヤー・セラーフォーラムとサポートプログラムも、ビジネスチャンスを創出してくれている」とコメントした。

#### ハイライト: 同時開催見本市とサポートプログラム

同じ会場で同時開催された Pharma Pro&Pack は、製薬業界の製造と包装に焦点を当てた見本市だ。ニッチ市場に特化した Pharma Pro&Pack は、業界選りすぐりの製品をアピールするとともに、生産能力を紹介するプラットフォームを展示した。

analytica Anacon India と India Lab Expo では、最新のテクノロジーの展示に加え、カンファレンスや人気のバイヤー・セラーフォーラムが開催された。このカンファレンスでは、「AI・分析・自動化—製薬の研究開発における新しい現実」をテーマとし、米国薬局方(USP)アソシエイト・ディレクター Chaitanya Kumar Koduri 氏、Aurobindo Pharma 社の Sr.VP Arani Chatterjee 氏、Mylan Laboratories 社の Sr.VP Ramakrishna Bangaru 氏など、業界のリーダーたちが参加した。



バイヤー・セラーフォーラムでは、多くのバイヤーが、ビジネスの有望な協力者としてセラーを評価し、特定することができた。当見本市のバイヤー・セラーフォーラムで行われたミーティングは 1,390 以上に及んだ。Aurobindo Pharma 社、Dr. Reddy's Laboratories 社 Hetero Drugs 社、Mylan Laboratories 社、CSIR 社、Sipra Labs 社などの大手企業がフォーラムに参加した。



次回の analytica Anacon India、India Lab Expo は、2020 年 4 月 16 日～17 日インド・ムンバイそして、2020 年 9 月 17 日～19 日インド・ハイデラバードで開催される。

詳細情報は、専用ホームページ

[www.analyticaindia.com](http://www.analyticaindia.com) / [www.indialabexpo.com](http://www.indialabexpo.com) / [www.pharmapropack.com](http://www.pharmapropack.com) まで。

**資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:メッセ・ミュンヘン 日本代表部**

株式会社 メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: [info@messe-muenchen.jp](mailto:info@messe-muenchen.jp)

URL: [www.messe-muenchen.jp](http://www.messe-muenchen.jp) (日本語) [www.messe-muenchen.de](http://www.messe-muenchen.de) (英語 / ドイツ語)